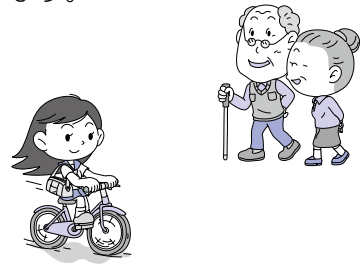


春の交通安全県民運動

この運動は、県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に行います。

- 1 運動期間 4月6日(水)から15日(金)までの10日間
一斉街頭活動日 4月6日(水)
交通死亡事故ゼロを目指す日 4月10日(日)



- 2 運動の重点
- 子どもと高齢者の交通事故防止
 - 自転車の安全利用の推進
 - 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 飲酒運転の根絶
 - 交通安全3S (Save Silver、Save Child、Slow Down) の推進
- ※ Save Silver (高齢者の事故抑止) Save Child (子どもの事故抑止)
Slow Down (ゆとりある速度での運転)



- 3 町の実情 運動期間中、町交通指導員会、越前交通安全協会各分会等交通安全団体の皆さんが街頭に立ち、交通安全啓発活動および交通安全指導を行います。

■問合せ 総務課防災安全室 ☎ 47-8000

南越前町交通指導員 交通安全通信

おでかけが楽しい季節。お花見やお祭りのイベントがいっぱい。車でのお出かけ時は必ずシートベルト・チャイルドシート・ジュニアシートをつけてね。



『道路に飛び出したらダメ!』『道路を渡る時は手をあげる!』と幼児向け交通安全教室では元気な声で答えてくれた子供達。いよいよ、進級・進学ですね。でも、まだ交通ルールを守るといふ気持ちはあっても決して十分できているとは言えません。子供は大人と違って『危険予測』が未熟です。そのため、危険なタイミングで道路を横断し事故に遭う危険性が高いのです。また、視野が大人より狭いので上下左右の安全確認の時、顔を向ける必要があります。

お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、地域のサポートがあつて、はじめて交通安全教育が『生きる力』につながります。お子さんの性格や成長の度合いに合わせて交通安全について話し合ってみてください。

家庭で、地域で安全な道路の歩き方や渡り方を教えてもらった子供は、安全行動が身につくだけでなく自分は大切にされているという気持ちで心が残り、自分も周りの人も大切にできるようになるでしょう。

